



DIAMOND ハーバード・ビジネス・レビュー（本誌）

2026年10月号（9月10日発売予定）

DHBRオンライン

2026年9月10日公開



10月号 編集特集  
(9/10発売号)

- ① センスメイキングの実践
- ② 戦略フレームワーク

創刊  
50<sup>th</sup>

# 求心力を生み出す次世代リーダー育成最前線

## ～組織と個のポテンシャルを最大化する方法とは～



### 【対象サービス】

- ・次世代リーダー育成
- ・管理職向けコーチング
- ・次世代リーダーワークアウト
- ・人材アセスメント
- ・管理職向け研修・コーチング
- ・組織開発コンサルティング

2026年5月現在



※表紙イメージ  
(実際とは異なります)

## ■企画趣旨

本企画では、持続的な組織成長を実現するため、**次世代リーダー育成プログラム**や**管理職向けコーチングの導入**が効果的であることを解説し、**経営者・事業責任者**に対して、**次世代リーダーシップ開発**による様々な課題解決の可能性を訴求します。

経営環境の変化がかつてない次元に達し、社会の不確実性が常態化する現在、旧態依然とした組織運営は限界を迎えています。硬直化した組織はイノベーションの停滞を招くだけでなく、自律的なキャリア形成や多様な働き方を求める優秀な人材の流出リスクを致命的なレベルにまで高めています。

この非連続な変化を乗り越え、持続的な組織成長を実現するためには、人と組織のポテンシャルを最大限に引き出せる次世代リーダーの存在が不可欠です。彼らに求められるのは、単に明確なビジョンを示すことだけではありません。多様なバックグラウンドを持つメンバーの心理的安全性を担保し、アジャイルに変化を推進する中核的な役割です。次代の人的資本経営を牽引する彼らが育たなければ、中核層が枯渇し、組織の競争力は直接的なダメージを受けかねません。

そのため、次世代リーダーを育成するための高度な対人支援スキルを持つ外部コーチングの導入や、実践的なリーダーシップ開発プログラムの活用がこれまで以上に重要になります。極度の不確実性の時代において、組織の将来を見据え、次世代リーダーの育成と組織開発に経営の最重要課題として本気で取り組むことこそが、企業の持続的な成長を支える重要な鍵となっています。

そこで、DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー**2026年10月号**にて、「**求心力を生み出す次世代リーダー育成最前線とは～組織と個のポテンシャルを最大化する方法とは～**」と題した広告企画を実施いたします。経営層や事業責任者など次世代リーダー育成プログラム導入に悩んでいるキーマンに対して、リーダーシップ開発支援の成功のポイントについて、読者の方々に、広告主様の製品・サービスの優位性や付加価値を訴求していきたいと考えております。この機会にぜひご出稿をご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。



### DIAMONDハーバード・ ビジネス・レビューとは

米国以外では世界で最も早く  
1976年に創刊。

2026年に50周年を迎えました。創刊以来、グローバル・リーダーを目指す人のための日本で唯一のマネジメント誌として高い評価を受けており、最近では、起業家やベンチャー経営者など若手のビジネスリーダーからも絶大な支持を得ています。

# DHBR 創刊50周年サイトオープン



2026年、  
『DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー』  
(DHBR) は  
**創刊50周年**を迎えました。

1

## 特設サイト「経営の未来」をオープン！

50周年関連記事をはじめ、「識者が語る経営の未来」「HBR賞から見るマネジメントの変遷」「50年の歴史を彩る名論文50」など経営層に向けた特別記事群をキュレーションします。

DHBRが提示し続けてきた日本のビジネス界が「いまフォーカスすべきイシュー」に関連する記事群で読者にアプローチします。

2

## 特設サイトからタイアップコンテンツへの誘導を実施！

注目度の高い記事群が集まる特設サイトにタイアップ記事の誘導枠をご用意。

通常の誘導に加えて感度の高い読者層への接触スペースとして**追加誘導枠を特設サイトに設置いたします**。巻頭広告記事企画「経営の未来」をはじめ一部のタイアップ企画におけるオンライン転載時に特別誘導を行います。

また、**12月開催予定のウェブセミナーの告知も実施予定！**

50周年となる今年ならではの施策となりますのでぜひこの機会にご検討ください。

## 特設サイト



<https://dhbr.diamond.jp/list/sp-50th>

## オンラインTOP



## 【特集1】

### リーダーは何を語り、人々を動かしたのか

センスメイキングの実践（仮）

1976年から2026年までの50年間、企業を襲ったのは単なる「景気の波」ではない。バブル崩壊、震災、パンデミックといった、既存の戦略や地図が瞬時に無効化される「意味の喪失」だった。暗闇の中で足が止まる組織を再び動かせるのは、データ分析による予測ではない。混乱した現実新たな解釈を与え、進むべき「物語」を提示するリーダーの意志である。カール・ワイクのセンスメイキング理論は、不確実な局面において、リーダーの真価は「正解」を出すことではなく、周囲が「納得」（plausibility）し、行動を起こせるだけの意味付けを行うことにあると説く。本特集では、過去50年の危機を、リーダーによる「意味付けの戦い」として再定義する。絶望的な状況下で、彼らは何を語り、いかにしてバラバラになった組織の心を一つにしたのか。

- ・【日本オリジナル】吉田憲一郎（ソニー 取締役 会長）
- ・【日本オリジナル】デボラ・アンコーナ（MITスローンスクール・オブ・マネジメント 教授）
- ・【日本オリジナル】大山健太郎（アイリスオーヤマ 代表取締役会長）
- ・【日本オリジナル】安藤忠雄（建築家）
- ・【HBR論文】あなたの組織の火事に備えよ

カール・ワイク（ミシガン大学 ロススクール・オブ・ビジネス 名誉教授、心理学者）

“Prepare Your Organization to Fight Fires,” HBR, May-June 1996.

## 【特集2】

### 戦略フレームワークは50年間でいかなる発展を遂げたのか（仮）

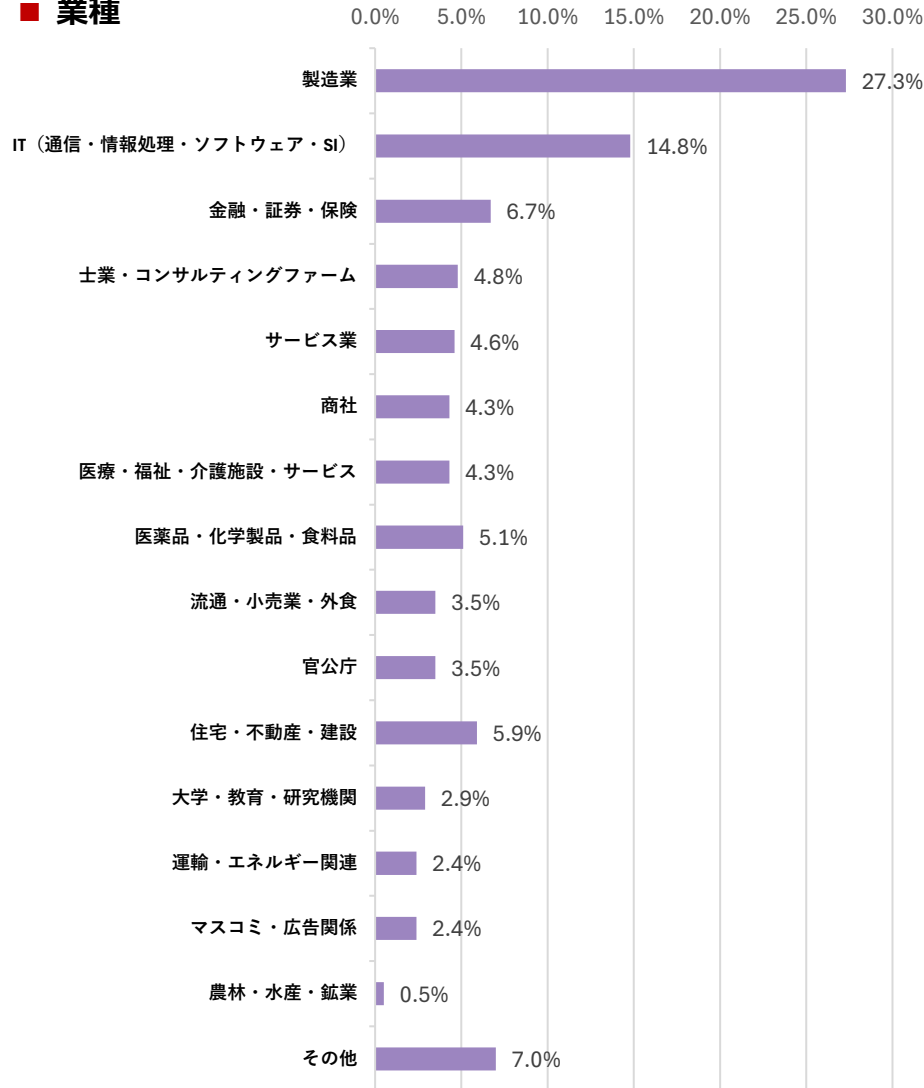
解説：琴坂将広（慶應義塾大学総合政策学部教授）

19世紀が産業化の時代だとすれば、20世紀はマネジメントの世紀と言える。1910年代にはフレデリック・テイラーが『科学的管理法』を執筆し、20年代にはマッキンゼー・アンド・カンパニーが創業した。30年代にはエルトン・メイヨーが人間関係論を提唱し、40年代にはエイブラハム・マズローが欲求5段階説を唱えた。50年代にドラッカーが『会社とは何か』を上梓すると、60年代にはボストン コンサルティンググループがPPMマトリックスを世に知らしめた。以降も時代が下るごとにマネジメント研究は進み、「組織」や「経営」といった複雑な概念を理解しようと、数々のフレームワークが生まれた。この第2特集では、過去50年の企業戦略の変遷を語るうえで欠かせない代表的な戦略フレームワークに光を当て、その成り立ちやビジネスに与えたインパクトについて、慶應義塾大学の琴坂将広教授が解説する。

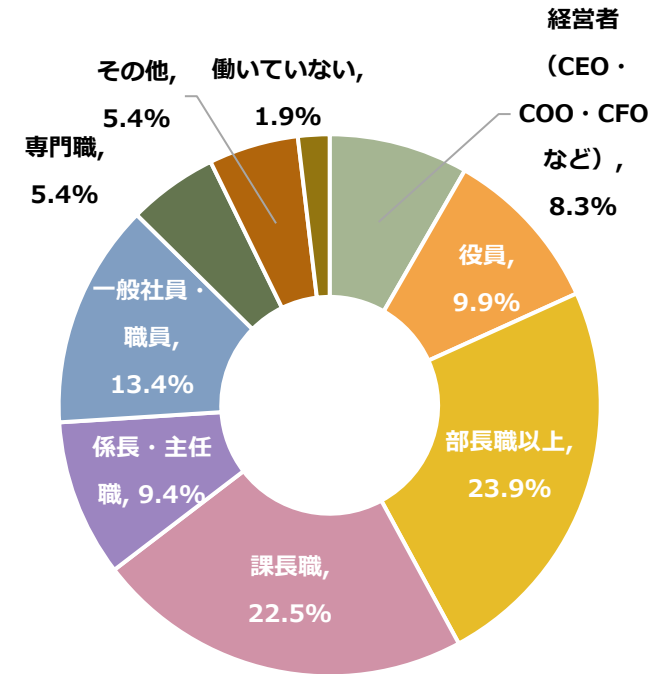
\* コンテンツ内容、取材対象は変更になる可能性があります。

# ■DHBR読者属性①

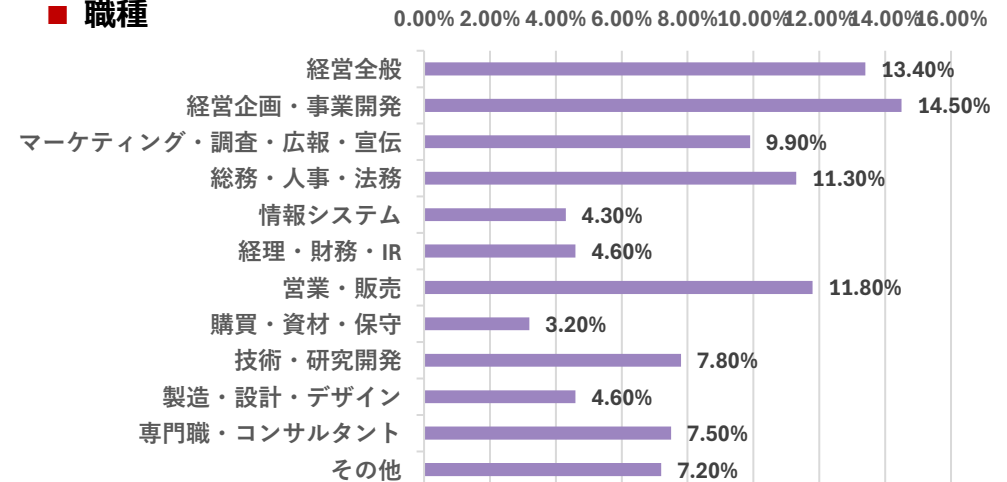
## ■ 業種



## ■ 役職

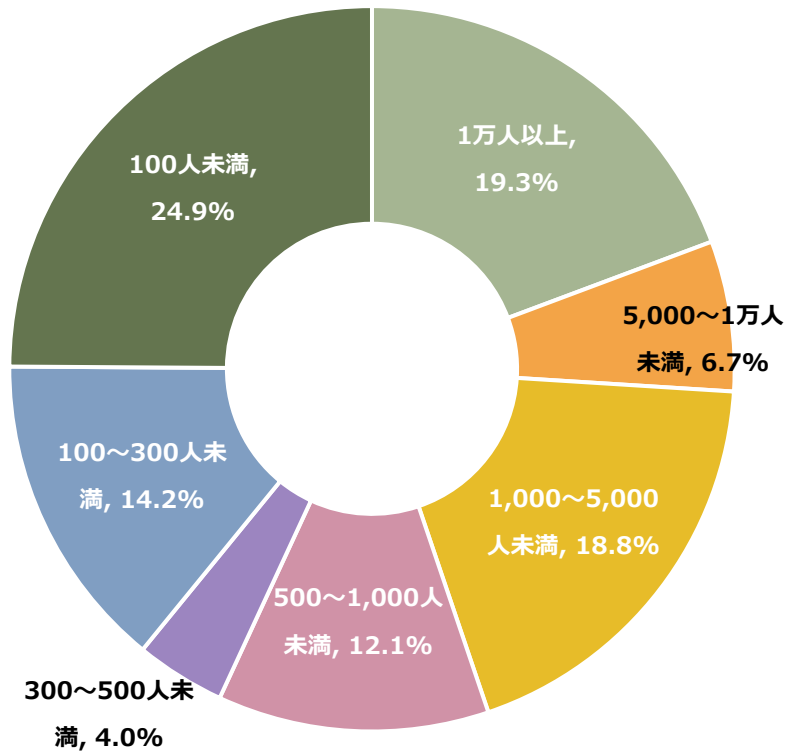


## ■ 職種

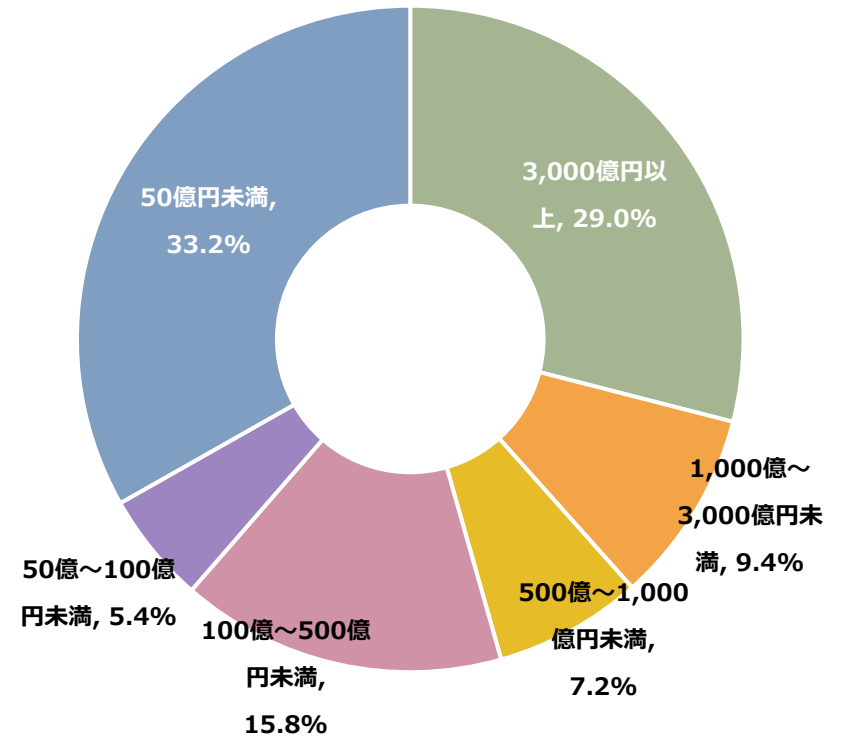


## ■DHBR読者属性②

■ 勤務先従業員数



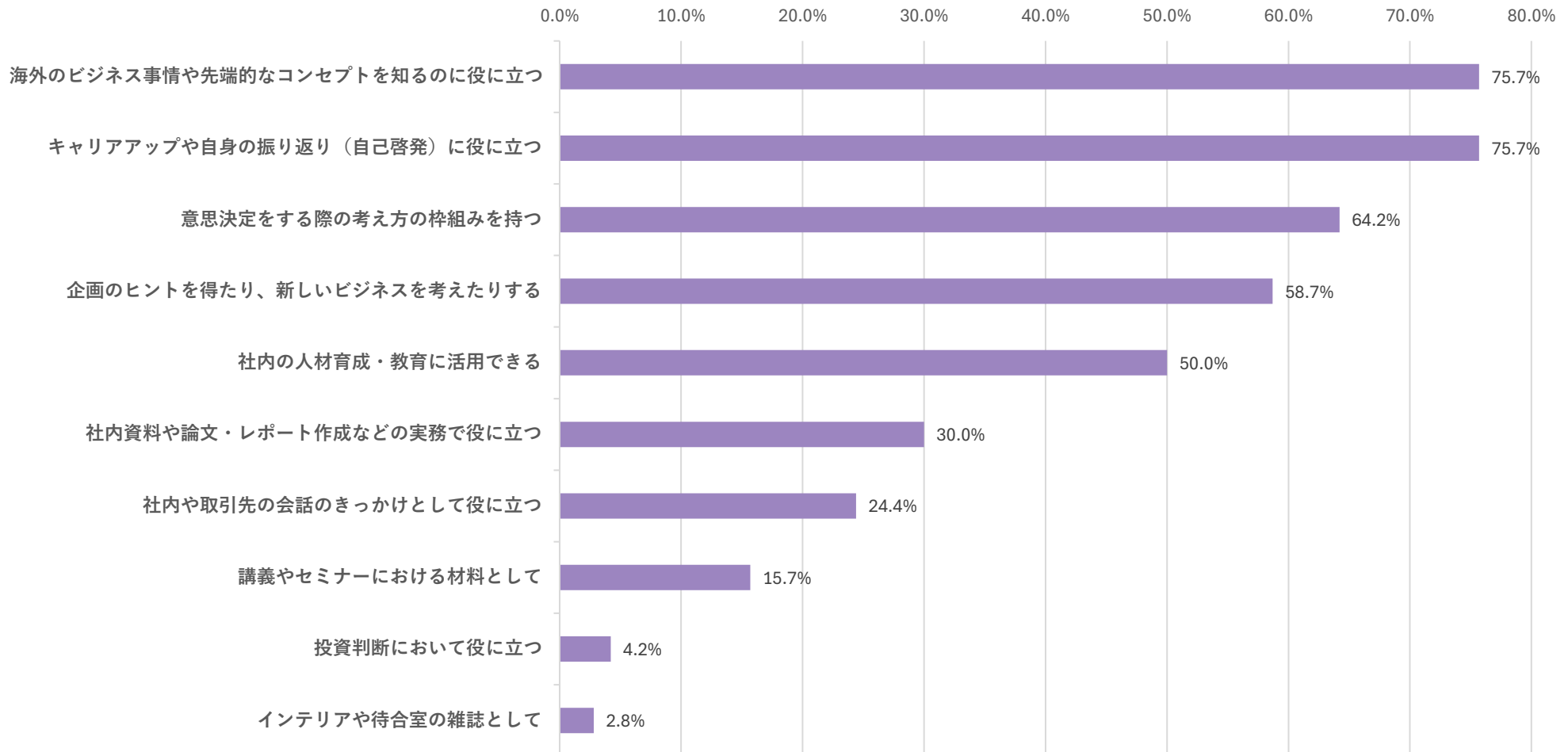
■ 勤務先売上規模



## ■DHBR読者属性③

### ■ DIAMONDハーバード・ビジネス・レビューの活用方法

#### 先端的な経営コンセプト、キャリアアップ、意思決定に活用



## ■広告掲載概要

連合企画ならではの構成で掲載されるタイアップ記事で効果的にメッセージを伝えることが可能です。  
**本誌/オンライン**両方活用した**ハイブリッド掲載**に対応しています。

**広告企画：タイアップ**

**広告企画：総論**

※協賛企業が2社の場合の展開例

**編集特集**

① **センスメイキングの実践**  
 ② **戦略フレームワーク**  
 (仮) 論文

**本誌**

**オンライン**

# ■DHBR 誌面展開イメージ

**広告企画：タイアップ**

**広告企画：総論**

**編集特集**

① センズメイキングの実践  
② 戦略フレームワーク  
(仮) 論文

※協賛企業が2社の場合の展開例



**各論記事 (≒ 広告タイアップ)**  
 広告主様各社へ取材を行い、独自の視点で貴社サービスの特長や強みをタイアップ記事としてまとめます。

**総論記事**  
 企画テーマの内容に知見を持つプロフェッショナル、専門家へのインタビューやビジネス課題などについての解説記事を掲載いたします。

※編集特集につづいて広告企画を展開いたします。

- <備考>
- ※1社ご参画の場合、総論はつかず、扉1Pのみとなります。
  - ※2社ご参画の場合は、扉はつかず、総論2Pのみとなります。
  - ※3社以上ご参画の場合は、扉+総論2Pの掲載となります。

# ■DHBRオンライン展開イメージ

本誌掲載内容をオンラインに転載。DHBRオンライントップ、ダイヤモンド・オンラインの広告誘導枠から読者をタイアップページへ誘導いたします。

DHBRオンライントップ



ダイヤモンド・オンライン  
 広告誘導枠

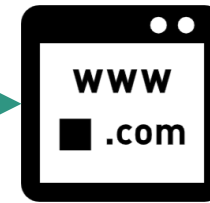


誘導

オンラインタイアップ（転載）



広告主様サイト



※掲載終了後に掲載レポートを提出



## ■企画料金（誌面／オンライン）／オプション料金

### ▼誌面2ページプラン

実施料金	誌面/オンライン ハイブリッドパッケージ Premiumプラン	誌面/オンライン ハイブリッドパッケージ Standardプラン	オンラインタイアップ のみプラン	雑誌タイアップ のみプラン
	4色2ページタイアップ（中面）			
制作費込／税別	<b>490万円</b>	<b>370万円</b>	<b>300万円</b>	<b>250万円</b>
オンライン掲載 保証PV	転載 <b>10,000</b> PV	転載 <b>5,000</b> PV	<b>10,000</b> PV	-

### ▼誌面4ページプラン

実施料金	誌面/オンライン ハイブリッドパッケージ Premiumプラン	誌面/オンライン ハイブリッドパッケージ Standardプラン	オンラインタイアップ のみプラン	雑誌タイアップ のみプラン
	4色4ページタイアップ（中面）			
制作費込／税別	<b>690万円</b>	<b>570万円</b>	<b>300万円</b>	<b>450万円</b>
オンライン掲載 保証PV	転載 <b>10,000</b> PV	転載 <b>5,000</b> PV	<b>10,000</b> PV	-

### ▼オプション

#### ・ 抜刷冊子



4色4頁×1,000部～

**450,000円～**（税別）

※一社単独での抜き刷りの場合。

1,000部以上ご希望の場合はお問合せ下さい。

#### ・ オンラインタイアップ外部ブースト



ご要望に応じてお見積もりいたします。  
ご希望の場合はお問い合わせ下さい。

[本企画のお申込み締切]

タイアップ申込締切：**2026年7月2日（木）**

【お問い合わせ】

株式会社ダイヤモンド社 ブランディング事業局

ソリューション営業部

〒150-8409東京都渋谷区神宮前6-12-17

TEL:03-5778-7220 FAX:03-5464-0783

Mail:[web\\_ad@diamond.co.jp](mailto:web_ad@diamond.co.jp)